



疫病退散

高松入の天王様（富里市十倉字高松入地区）

「高松入の天王様」は、明治時代に埼玉県から富里市十倉字高松入地区に移り住んだ人々が伝えたと言われています。毎年7月15日に、麦わらで作った神輿を子どもたちが担いで、地区の家々を廻ります。元気な掛け声とともに神輿を地面に打ちつけ、紙を振りかけ、疫病を追いかいます。



こちらから「高松入の天王様」の動画が視聴できます。

TOPIC

- 防災特集
- 市街化区域の用途地域見直し

○ 新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載しているイベントなどが中止になる場合もあります。最新情報は、お問い合わせいただくか、市公式ホームページで確認してください。